2015年「特定行為に係る看護師の研修制度に関する調査」結果(認定看護師)

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、全分野の専門看護師及び認定看護師を対象に、特定行為38項目に継続検討の2項目を加えた40項目について活動の場における実施のニーズ及び特定行為区分ごとの研修受講に関する課題を把握することを目的として実施した。

2. 調查対象

全21分野の認定看護師 14,172名

3. 調査期間

2015年2月16日~2015年3月16日

4. 調査方法

「資格認定制度 審査・申請システム」のアンケート機能による Web 調査 (調査票は別添参照)

※「資格認定制度審査・申請システム」とは、本会が認定審査の申請及び認定者の登録情報の管理 に用いているシステムである。

5. 回収状況

有効回収数 2,240 (有効回収率 15.8%)

II. 調査結果の概要

1. 回答者の基本属性

●回答者の基本属性と全認定看護師の登録情報を比較し、認定看護分野や所属施設、認定看護師としての経験年数の割合はほぼ一致していた。

2. 「特定行為に係る看護師の研修制度」の認知度

●本研修制度について、「制度の具体的な内容は知らないが、今年度に法制化されたことは知っている」と回答した割合は53.1%、「制度の名称は聞いたことがある」は25.6%、「制度の具体的な内容を知っている」は19.2%であった。

3. 自身の活動の場における特定行為の実施状況及びニーズ

- ●手順書により看護師が実施することへのニーズがある特定行為は、「病態に応じたインスリン投与量の調整」が 662 名と最も多く、次いで「持続点滴投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整」が 643 名、「臨時薬剤(抗不安薬)の投与」が 621 名であった。
- ●現在、実施していないが、今後実施したいと考える特定行為は、「褥瘡・慢性創傷における血流のない壊死組織の除去」が 713 名と最も多く、次いで「脱水の程度の判断と輸液による補正」が 638 名、「NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)モード設定条件の変更」が 571 名であった。

●すでに実施されている特定行為は、「持続点滴投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整」が255名 と最も多く、次いで「臨時薬剤(抗不安薬)の投与」が242名、「臨時薬剤(抗精神病薬)の投与」 が225名であった。

4. 特定行為区分ごとの研修の受講意向

- ●すぐにでも受講したいと考える特定行為区分は、「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」が 260 名と最も多く、次いで「栄養・水分管理に係る薬剤投与関連」が 230 名、「創傷管理関連」が 228 名であった。
- ●個人的な環境が整えば受講したいと考える特定行為区分は、「栄養・水分管理に係る薬剤投与関連」が 586 名と最も多く、次いで「創傷管理関連」が 543 名、「精神・神経症状に係る薬剤投与関連」が 475 名であった。
- ●所属施設の環境が整えば受講したいと考える特定行為区分は、「栄養・水分管理に係る薬剤投与関連」が855名と最も多く、次いで「創傷管理関連」が772名、「栄養に係るカテーテル管理関連 (PICC 関連)」が717名であった。
- ●所属施設から受講を勧められている特定行為区分は、「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」が 22 名と最も多く、次いで「創傷管理関連」「栄養・水分管理に係る薬剤投与関連」が各 18 名であった。

III. 調査結果

1. 回答者の基本属性

1) 認定看護分野

表 1 認定看護分野別、回答者数(n=2,240)

[参考] 全認定看護師の分野別、認定者数(n=14,172)

	 人数	割合
	150	6.7%
皮膚・排泄ケア	291	13.0%
集中ケア	154	6.9%
緩和ケア	210	9.4%
がん化学療法看護	187	8.3%
がん性疼痛看護	100	4.5%
訪問看護	79	3.5%
感染管理	325	14.5%
糖尿病看護	146	6.5%
不妊症看護	17	0.8%
新生児集中ケア	38	1.7%
透析看護	32	1.4%
手術看護	65	2.9%
乳がん看護	34	1.5%
摂食·嚥下障害看護	60	2.7%
小児救急看護	38	1.7%
認知症看護	112	5.0%
脳卒中リハビリテーション看護	83	3.7%
がん放射線療法看護	26	1.2%
慢性呼吸器疾患看護	45	2.0%
慢性心不全看護	48	2.1%
全体	2,240	100.0%

2) 所属施設

表 2 所属施設(n=2,240)

	全体	病院	診療所	福祉施設 (特別養護老人 ホーム等)	訪問看護 ステーション	企業	教育機関 (教員)	教育機関 (学生)	離職中	その他
人数	2,240	2,031	23	21	91	4	31	9	21	9
割合	100.0%	90.7%	1.0%	0.9%	4.1%	0.2%	1.4%	0.4%	0.9%	0.4%

[参考] 全認定看護師 所属施設(n=14,172)

	全体	病院	クリニック・ 診療所	介護保険 施設等	訪問看護 ステーション	会社	学校·大学	認定看護師 教育機関	看護協会	離職中	その他
人数	14,172	12,987	173	62	393	18	85	50	11	361	32
割合	100.0%	91.6%	1.2%	0.4%	2.8%	0.1%	0.6%	0.4%	0.1%	2.5%	0.2%

(1) 病院種別 (所属先が病院の場合)

表 3 病院種別(所属先が病院の場合) (n=2,031)

設置主体	人数	割合
玉	86	4.2%
都道府県•市町村	520	25.6%
国立大学法人	124	6.1%
公益法人	151	7.4%
医療法人	334	16.4%
学校法人	204	10.0%
社会保険関連団体	41	2.0%
日本赤十字社	152	7.5%
済生会	87	4.3%
その他	302	14.9%
無回答	30	1.5%
全体	2,031	100.0%

[参考] 全認定看護師 病院種別(所属先が病院の場合) (n=12,987)

設置主体	人数	割合
国立(厚生労働省)	15	0.1%
独立行政法人国立病院機構	740	5.7%
国立大学法人	768	5.9%
独立行政法人労働者健康福祉機構	305	2.3%
国立高度専門医療研究センター	140	1.1%
国(その他)	41	0.3%
公立大学法人	205	1.6%
都道府県	920	7.1%
市町村	2,078	16.0%
地方独立行政法人	535	4.1%
日赤	989	7.6%
済生会	468	3.6%
厚生連	483	3.7%
独立行政法人地域医療機能推進機構	368	2.8%
健康保険組合及びその連合会	29	0.2%
共済組合及びその他連合会	253	1.9%
国民健康保険組合	5	0.0%
公益法人/その他の法人	877	6.8%
医療法人	1,930	14.9%
私立学校法人	1,345	10.4%
社会福祉法人	199	1.5%
医療生協	91	0.7%
会社	190	1.5%
個人	13	0.1%
全体	12,987	100.0%

(2) 病床規模 (所属先が病院の場合)

表 4 病床規模(所属先が病院の場合) (n=2,031)

病床数 人数 割合 9 20~49床 0.4% 50~99床 2.1% 43 100~149床 67 3.3% 150~199床 147 7.2% 200~299床 240 11.8% 300~399床 399 19.6% 400~499床 308 15.2% 500~599床 238 11.7% 600~699床 211 10.4% 700~799床 109 5.4% 800~899床 3.1% 63 900床以上 173 8.5% 無回答 24 1.2% 全体 2.031 100.0%

[参考] 全認定看護師 病床規模(所属先が病院の場合) (n=12,987)

病床数	人数	割合
20~49床	52	0.4%
50~99床	196	1.5%
100~149床	390	3.0%
150~199床	782	6.0%
200~299床	1,330	10.2%
300~399床	2,303	17.7%
400~499床	2,165	16.7%
500~599床	1,691	13.0%
600~699床	1,554	12.0%
700~799床	795	6.1%
800~899床	522	4.0%
900床以上	1,207	9.3%
全体	12,987	100.0%

3) 看護師としての経験年数

表 5 看護師としての経験年数(n=2,240)

	全体	5年目~ 10年目	11年目~ 20年目	21年目~ 30年目	31年目~ 35年目	36年目以上
人数	2,240	156	1,161	798	109	16
割合	100.0%	7.0%	51.8%	35.6%	4.9%	0.7%

4) 認定看護師としての経験年数

表 6 認定看護師としての経験年数(n=2,240)

	全体	1年目~ 5年目	6年目~ 10年目	11年目~ 15年目	16年目以上
人数	2,240	1,462	630	123	25
割合	100.0%	65.3%	28.1%	5.5%	1.1%

[参考] 全認定看護師 認定看護師としての経験年数

	全体	1年目~ 5年目	6年目~ 10年目	11年目~ 15年目	16年目以上
人数	14,172	8,758	4,390	828	196
割合	100.0%	61.8%	31.0%	5.8%	1.4%

2. 「特定行為に係る看護師の研修制度」の認知度

表 7 特定行為に係る看護師の研修制度」の認知度(n=2,240)

	全体	制度の具体的な 内容を知っている	制度の具体的な内容は 知らないが、今年度に法制化 されたことは知っている	制度の名称は 聞いたことがある	全く知らない
人数	2,240	430	1,190	574	46
割合	100.0%	19.2%	53.1%	25.6%	2.1%

3. 自身の活動の場における特定行為の実施状況及びニーズについて

(問 各特定行為について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。)

表 8 自身の活動の場における特定行為の実施状況及びニーズ(n=2,240・複数回答)

番号	行為	すでに実施 している	手順書により看護師が 実施することへの ニーズがある	現在、実施していないが、 今後実施したい	看護師が実施する ニーズがない	医師を含めて行為を 実施する場面がない
	経口·経鼻気管挿管	217	367	475	1,159	230
1	チューブの位置調節	9.7%	16.4%	21.2%	51.7%	10.3%
	人工呼吸器モードの	163	494	569	1,080	208
2	設定条件の変更	7.3%	22.1%	25.4%	48.2%	9.3%
	人工呼吸管理下の	203	488	466	1,120	236
3	鎮静管理	9.1%	21.8%	20.8%	50.0%	10.5%
	人工呼吸器装着中の	116	414	570	1,152	253
4	患者のウィーニングの 実施	5.2%	18.5%	25.4%	51.4%	11.3%
	NPPV(非侵襲的陽圧	139	490	571	1,080	224
5	換気療法)モード設定 条件の変更	6.2%	21.9%	25.5%	48.2%	10.0%
		66	297	527	1,375	163
6	気管カニューレの交換	2.9%	13.3%	23.5%	61.4%	7.3%
_	直接動脈穿刺による	30	213	514	1,500	145
7	採血	1.3%	9.5%	22.9%	67.0%	6.5%
	共同手順一八の地 伊	14	147	353	1,626	261
8	橈骨動脈ラインの確保	0.6%	6.6%	15.8%	72.6%	11.7%
	『一時的ペースメー	44	180	269	1,539	413
9	カー』の操作・管理	2.0%	8.0%	12.0%	68.7%	18.4%
10	『一時的ペースメーカー	5	68	182	1,697	439
10	リード』の抜去	0.2%	3.0%	8.1%	75.8%	19.6%
11	PCPS(経皮的心肺補	38	127	180	1,468	625
11	助装置)等補助循環 の操作・管理	1.7%	5.7%	8.0%	65.5%	27.9%
10	大動脈内バルーン パンピング離脱のための	26	120	191	1,489	615
12	補助頻度の調整	1.2%	5.4%	8.5%	66.5%	27.5%
12	急性血液浄化に係る 透析・透析濾過装置	108	339	267	1,288	441
13	の操作・管理	4.8%	15.1%	11.9%	57.5%	19.7%
1.4	腹腔ドレーン抜去	51	200	369	1,532	235
14	(腹腔穿刺後の抜針 含む)	2.3%	8.9%	16.5%	68.4%	10.5%
15	胸腔ドレーン抜去	14	127	301	1,703	219
13		0.6%	5.7%	13.4%	76.0%	9.8%
16	胸腔ドレーン低圧持続 吸引中の吸引圧の	210	397	357	1,254	223
10	設定・変更	9.4%	17.7%	15.9%	56.0%	10.0%
17	心嚢ドレーン抜去	5	41	111	1,645	594
1/	心表ドレーノ扱五	0.2%	1.8%	5.0%	73.4%	26.5%
10	硬膜外チューブからの 鎮序剤の投与	160	453	360	1,192	290
10	鎮痛剤の投与、 投与量の調整	7.1%	20.2%	16.1%	53.2%	12.9%
10	創部ドレーン抜去	18	199	398	1,565	220
פו	周日 日 フ	0.8%	8.9%	17.8%	69.9%	9.8%
20	褥瘡・慢性創傷における血流のない壊死組織	107	425	713	1,101	118
20	20 る血流のない壊死組織 の除去	4.8%	19.0%	31.8%	49.2%	5.3%

番号	行為	すでに実施 している	手順書により看護師が 実施することへの ニーズがある	現在、実施していないが、 今後実施したい	看護師が実施する ニーズがない	医師を含めて行為を 実施する場面がない
	創傷の陰圧閉鎖療法	183	454	559	1,037	232
21	の実施	8.2%	20.3%	25.0%	46.3%	10.4%
00	持続点滴投与中薬剤	255	643	316	1,080	175
22	(降圧剤)の病態に 応じた調整	11.4%	28.7%	14.1%	48.2%	7.8%
00	持続点滴投与中薬剤	224	605	336	1,120	186
23	(カテコラミン)の病態に 応じた調整	10.0%	27.0%	15.0%	50.0%	8.3%
0.4	持続点滴投与中薬剤	193	577	395	1,151	142
24	(利尿剤)の病態に 応じた調整	8.6%	25.8%	17.6%	51.4%	6.3%
25	持続点滴投与中薬剤	92	410	390	1,408	127
25	(K、CI、Na)の病態に 応じた調整	4.1%	18.3%	17.4%	62.9%	5.7%
	持続点滴投与中薬剤 (糖質輸液、電解質	132	467	451	1,291	101
26	輸液)の病態の応じた調整	5.9%	20.8%	20.1%	57.6%	4.5%
	病態に応じたインスリン	208	662	433	1,068	85
27	投与量の調整	9.3%	29.6%	19.3%	47.7%	3.8%
	脱水の程度の判断と	86	482	638	1,202	53
28	輸液による補正	3.8%	21.5%	28.5%	53.7%	2.4%
00	持続点滴投与中薬剤	58	355	552	1,361	103
29	(高カロリー輸液)の 病態に応じた調整	2.6%	15.8%	24.6%	60.8%	4.6%
30	中心静脈カテーテルの	32	243	461	1,516	123
50	抜去	1.4%	10.8%	20.6%	67.7%	5.5%
31	PICC(末梢静脈挿入 式静脈カテーテル) 挿入	80	186	338	1,473	323
-		3.6%	8.3%	15.1%	65.8%	14.4%
32	臨時薬剤(抗けいれん	191	525	315	1,292	107
	剤)の投与	8.5%	23.4%	14.1%	57.7%	4.8%
33	臨時薬剤(抗精神病	225	579	366	1,165	121
	薬)の投与	10.0%	25.8%	16.3%	52.0%	5.4%
34	臨時薬剤(抗不安薬)	242	621	396	1,095	106
	の投与	10.8%	27.7%	17.7%	48.9%	4.7%
35	臨時薬剤(感染徴候	112	363	422	1,434	58
	時の条削/の技子	5.0%	16.2%	18.8%	64.0%	2.6%
36	抗癌剤等の皮膚漏出 時のステロイド薬の調	52	369	420	1,328	254
	整・局所注射の実施	2.3%	16.5%	18.8%	59.3%	11.3%
37	胃ろう・腸ろうチューブ、	29	239	364	1,606	146
	胃ろうボタンの交換	1.3%	10.7%	16.3%	71.7%	6.5%
38	膀胱ろうカテーテルの	41	204	300	1,591	237
	交換 	1.8%	9.1%	13.4%	71.0%	10.6%
	経口・経鼻気管挿管 の実施	19	174	344	1,666	158
	グズ ル	0.8%	7.8%	15.4%	74.4%	7.1%
	経口・経鼻気管挿管 チューブの抜管	22	229	413	1,553	179
		1.0%	10.2%	18.4%	69.3%	8.0%
全体	最小値-最大値(割合)	0.2%-11.4%	1.8%-29.6%	5.0%-31.8%	46.3%-76.0%	2.4%-27.9%
I/T'	平均値(割合)	4.7%	15.6%	17.8%	60.3%	10.2%

表 9 自身の活動の場における特定行為の実施状況及びニーズについて、上位 5 行為(n=2,240・複数回答)

順位	すでに実施している		手順書により看護師が 実施することへのニーズがある		現在、実施していないが、 今後実施したい		看護師が実施する ニーズがない		医師を含めて行為を 実施する場面がない	
	行為(番号)	人数 割合	行為(番号)	人数 割合	行為(番号)	人数 割合	行為(番号)	人数 割合	行為(番号)	人数 割合
-	持続点滴投与中 薬剤(降圧剤)の	255	病態に応じたインス 切ン投与量の調整		褥瘡・慢性創傷に おける血流のない	713	胸腔ドレーン抜去		PCPS(経皮的心 肺補助装置)等補	625
<u>'</u>	病態に応じた調整 (22)	11.4%	(27)	29.6%	壊死組織の除去 (20))除去 31.8%	(15)	76.0%	助循環の操作・管 理(11)	27.9%
''	臨時薬剤(抗不安 薬)の投与(34)	242	持続点滴投与中 薬剤(降圧剤)の	643	脱水の程度の判断 と輸液による補正	638	『一時的ペースメー カーリード』の抜去	1,697	大動脈内バルーン パンピング離脱のた	615
		10.8%	病態に応じた調整 (22)	28.7%	(28)	28.5%	(10)	75.8%	めの補助頻度の調 整(12)	27.5%
3	臨時楽剤(犰精神 病薬)の投与(33)	225	臨時薬剤(抗不安		NPPV(非侵襲的 陽圧換気療法)	571	経口・経鼻気管挿	1,666	心嚢ドレーン抜去	594
3		10.0%	薬)の投与(34)	27.7%	モード設定条件の 変更(5)	25.5%	管の実施(39)	74.4%	(17)	26.5%
	持続点滴投与中 薬剤(カテコラミン) 224	224	持続点滴投与中薬剤(カテコラミン)	605	人工呼吸器装着 中の患者のウィーニ	570	心嚢ドレーン抜去	1 6/45	急性血液浄化に 係る透析・透析濾	441
	の病態に応じた調 整(23)	10.0%	の病態に応じた調 整(23)	27.0%	イの思有のウォーニ ングの実施(4)	25.4%	(17)	73.4%	過装置の操作・管 理(13)	19.7%
	経口・経鼻気管挿 217 管チューブの位置	217	臨時薬剤(抗精神	579	人工呼吸器モード の設定条件の変更	569	橈骨動脈ラインの	1,626	『一時的ペースメーカーリード』の抜去	439
	調節(1)	9.7%	病薬)の投与(33)	25.8%	(2)	25.4%	確保(8)	72.6%	カーケード』の 放立 (10)	19.6%

4. 特定行為区分ごとの研修の受講意向について

(問 各特定行為区分について、ご自身が実施するために研修を受講したいと思いますか。)

表 10 特定行為区分ごとの研修の受講意向(n=2,240・複数回答) ※網かけ箇所:割合が高い上位3区分

特定行為	行為区分	すぐにでも 受講したい	所属施設から 受講を勧められ ている	個人的な環境が 整えば受講 したい	所属施設の 環境が整えば 受講したい	受講するか どうか検討中	受講したいと 思わない	その他
1	呼吸器関連 (気道確保に係る行為)	197	12	466	660	208	937	116
1		8.8%	0.5%	20.8%	29.5%	9.3%	41.8%	5.2%
2~5	呼吸器関連 (人工呼吸療法に係る行為)	203	17	471	673	235	919	113
2		9.1%	0.8%	21.0%	30.0%	10.5%	41.0%	5.0%
6	呼吸器関連 (長期呼吸療法に係る行為)	176	15	449	643	234	946	113
0		7.9%	0.7%	20.0%	28.7%	10.4%	42.2%	5.0%
7,8	動脈血液ガス分析関連	180	13	430	629	234	972	109
7.0	動脈皿 枚カスカ 作 関連	8.0%	0.6%	19.2%	28.1%	10.4%	43.4%	4.9%
0~.12	循環器関連	117	6	294	403	201	1,335	119
9~12	1個 環 爺 対 連	5.2%	0.3%	13.1%	18.0%	9.0%	59.6%	5.3%
13	透析管理関連	113	6	267	393	190	1,360	113
2	近州自垤闵建	5.0%	0.3%	11.9%	17.5%	8.5%	60.7%	5.0%
14	腹腔ドレーン管理関連	110	6	357	573	231	1,122	109
14		4.9%	0.3%	15.9%	25.6%	10.3%	50.1%	4.9%
15 16	胸腔ドレーン管理関連	127	7	375	589	226	1,076	114
15, 16	胸腔トレーノ官理関連	5.7%	0.3%	16.7%	26.3%	10.1%	48.0%	5.1%
17	心嚢ドレーン管理関連	57	4	188	280	166	1,579	119
17	心装トレーン官理関連	2.5%	0.2%	8.4%	12.5%	7.4%	70.5%	5.3%
10	作	196	7	437	689	229	913	110
18	術後疼痛管理関連	8.8%	0.3%	19.5%	30.8%	10.2%	40.8%	4.9%
40		142	7	403	657	230	1,004	105
19	創部ドレーン管理関連	6.3%	0.3%	18.0%	29.3%	10.3%	44.8%	4.7%
	創傷管理関連	228	18	543	772	247	760	102
20, 21		10.2%	0.8%	24.2%	34.5%	11.0%	33.9%	4.6%
00 0-	循環動態に係る薬剤 投与関連	208	17	473	664	255	868	112
22~26		9.3%	0.8%	21.1%	29.6%	11.4%	38.8%	5.0%
27	血糖コントロールに係る薬剤 投与関連	260	22	458	648	226	886	110
21		11.6%	1.0%	20.4%	28.9%	10.1%	39.6%	4.9%
00 21	栄養・水分管理に係る薬剤 投与関連	230	18	586	855	217	666	113
28, 29		10.3%	0.8%	26.2%	38.2%	9.7%	29.7%	5.0%
30	栄養に係るカテーテル管理関連	188	17	474	717	205	893	104
30	(中心静脈カテーテル関連)	8.4%	0.8%	21.2%	32.0%	9.2%	39.9%	4.6%
31	栄養に係るカテーテル管理関連 (PICC関連)	168	9	416	633	215	1,001	114
31		7.5%	0.4%	18.6%	28.3%	9.6%	44.7%	5.1%
32~34	精神・神経症状に係る薬剤	217	11	475	671	224	878	123
32.~34	投与関連	9.7%	0.5%	21.2%	30.0%	10.0%	39.2%	5.5%
35	成沈に依る遊気がた日間古	213	13	452	685	242	877	108
30	感染に係る薬剤投与関連	9.5%	0.6%	20.2%	30.6%	10.8%	39.2%	4.8%
36	皮膚損傷に係る薬剤投与	208	17	428	669	219	913	115
30	関連	9.3%	0.8%	19.1%	29.9%	9.8%	40.8%	5.1%
37 39	ろう孔管理関連	141	14	419	601	233	1,052	115
57,38	フバル 日社 月達	6.3%	0.6%	18.7%	26.8%	10.4%	47.0%	5.1%
	経口・経鼻気管挿管の実施	197	17	377	547	208	1,105	115
	性中 社界以目押官の天旭	8.8%	0.8%	16.8%	24.4%	9.3%	49.3%	5.1%
	経口・経鼻気管挿管チューブ	199	11	387	578	212	1,040	126
	の抜管	8.9%	0.5%	17.3%	25.8%	9.5%	46.4%	5.6%
全体	最小値-最大値(割合)	2.5% — 11.6%	0.2% — 1.0%	8.4%-26.2%	12.5% — 38.2%	7.4% — 11.4%	29.7% — 70.5%	4.6% — 5.6%
エル	平均値(割合)	7.9%	0.6%	18.7%	27.6%	9.9%	44.8%	5.0%

2015年「特定行為に係る看護師の研修制度に関する調査」(認定看護師)

1. ご自身の認定看護分野について、下記のうち該当する番号を選択してください。

1. 救急看護	2. 皮膚・排泄ケア	3. 集中ケア
4. 緩和ケア	5. がん化学療法看護	6. がん性疼痛看護
7. 訪問看護	8. 感染管理	9. 糖尿病看護
10. 不妊症看護	11. 新生児集中ケア	12. 透析看護
13. 手術看護	14. 乳がん看護	15. 摂食•嚥下障害看護
16. 小児救急看護	17. 認知症看護	18. 脳卒中リハビリテーション看護
 19. がん放射線療法看護	20. 慢性呼吸器疾患看護	21. 慢性心不全看護

2. ご自身の所属施設種別について、下記のうち該当する番号 1 つを選択してください。

(「1. 病院」以外を選択した方は、問5にお進みください。)

1. 病院	2. 診療所	3. 福祉施設(特別養護老人ホーム等)
4. 訪問看護ステーション	5. 企業	6. 教育機関(教員として在籍)
7. 教育機関(学生として在籍)	8. 離職中	9. その他

3. 上記2で「1. 病院」を選択した方は、設置主体について下記のうち該当する番号1つを選択してください。

1. 国	2. 都道府県·市町村	3. 国立大学法人	4. 公益法人
5. 医療法人	6. 学校法人	7. 社会保険関連団体	8. 日本赤十字社
9. 済生会	10. その他		

4. 上記2で「1. 病院」を選択した方は、病床数について下記のうち該当する番号1つを選択してください。

1. 20~49床	2. 50~99床	3. 100~149床	4. 150~199床	5. 200~299床
6. 300~399床	7. 400~499床	8.500~599床	9.600~699床	10. 700~799床
11.800~899床	12. 900床以上			

5. ご自身の看護師としての実務経験年数について、下記のうち該当する番号 1 つを選択してください。

1.「5 年目」	2.「6 年目」	3.「7 年目」	4.「8 年目」
5.「9 年目」	6.「10 年目」	7.「11 年目」	8.「12 年目」
9.「13 年目」	10.「14 年目」	11.「15 年目」	12.「16 年目」
13.「17 年目」	14.「18 年目」	15.「19 年目」	16.「20 年目」
17.「21 年目」	18.「22 年目」	19.「23 年目」	20.「24 年目」
21.「25 年目」	22.「26 年目」	23.「27 年目」	24.「28 年目」
25.「29 年目」	26.「30 年目」	27.「31 年目」	28.「32 年目」
29.「33 年目」	30.「34 年目」	31.「35 年目」	32.「36 年目以上」

6. 認定看護師の認定資格取得後の年数について、下記のうち該当する番号1つを選択してください。

1.「1 年目」	2.「2 年目」	3.「3 年目」	4.「4 年目」
5.「5 年目」	6.「6 年目」	7.「7 年目」	8.「8 年目」
9.「9 年目」	10.「10 年目」	11.「11 年目」	12.「12 年目」
13.「13 年目」	14.「14 年目」	15.「15 年目」	16.「16 年目以上」

- 7. あなたは、「特定行為に係る看護師の研修制度」について知っていますか。下記のうち該当する番号 1 つを選 択してください。
 - 1. 制度の具体的な内容を知っている
 - 2. 制度の具体的な内容は知らないが、今年度に法制化されたことは知っている
 - 3. 制度の名称は聞いたことがある
- 4. 全く知らない
- 8. 特定行為「1. 経口・経鼻気管挿管チューブの位置調節」について、ご自身の活動の場で行為を実施していま すか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 9. 上記の特定行為 1 を含む特定行為区分「呼吸器関連(気道確保に係る行為)」について、ご自身が実施する ために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

5. 受講するかどうか検討中

- 7. その他
- 10. 特定行為「2. 人工呼吸器モードの設定条件の変更」について、ご自身の活動の場で行為を実施しています か、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 11. 特定行為「3. 人工呼吸管理下の鎮静管理」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、ある いは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

- 12. 特定行為「4. 人工呼吸器装着中の患者のウィーニングの実施」について、ご自身の活動の場で行為を実施 していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 13. 特定行為「5. NPPV(非侵襲的陽圧換気療法)モード設定条件の変更」について、ご自身の活動の場で行為 を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してく ださい。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 14. 上記の特定行為2~5を含む特定行為区分「呼吸器関連(人工呼吸療法に係る行為)」について、ご自身が 実施するために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

6. 受講したいと思わない

- 7. その他
- 15. 特定行為「6. 気管カニューレの交換」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実 施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 16. 上記の特定行為6を含む特定行為区分「呼吸器関連(長期呼吸療法に係る行為)」について、ご自身が実 施するために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

5. 受講するかどうか検討中

- 7. その他
- 17. 特定行為「7. 直接動脈穿刺による採血」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるい は実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

- 18. 特定行為「8. 橈骨動脈ラインの確保」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実 施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 19. 上記の特定行為 7・8 を含む特定行為区分「動脈血液ガス分析関連」について、ご自身が実施するために研 修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

- 7. その他
- 20. 特定行為「9. 『一時的ペースメーカー』の操作・管理」について、ご自身の活動の場で行為を実施しています か、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 21. 特定行為「10. 『一時的ペースメーカーリード』の抜去」について、ご自身の活動の場で行為を実施していま すか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 22. 特定行為「11. PCPS(経皮的心肺補助装置)等補助循環の操作・管理」についてご自身の活動の場で行為 を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してく ださい。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 23. 特定行為「12. 大動脈内バルーンパンピング離脱のための補助頻度の調整」について、ご自身の活動の場 で行為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択 してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

- 24. 上記の特定行為9~12を含む特定行為区分「循環器関連」について、ご自身が実施するために研修を受講 したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中
 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない
- 25. 特定行為「13. 急性血液浄化に係る透析・透析濾過装置の操作・管理」について、ご自身の活動の場で行 為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択して ください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 26. 上記の特定行為 13 を含む特定行為区分「透析管理関連」について、ご自身が実施するために研修を受講 したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中
 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない
- 27. 特定行為「14. 腹腔ドレーン抜去(腹腔穿刺後の抜針含む)」について、ご自身の活動の場で行為を実施し ていますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 28. 上記の特定行為14を含む特定行為区分「腹腔ドレーン管理関連」について、ご自身が実施するために研修 を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中
 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない
- 29. 特定行為「15. 胸腔ドレーン抜去」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施 するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

- 30. 特定行為「16. 胸腔ドレーン低圧持続吸引中の吸引圧の設定・変更」について、ご自身の活動の場で行為を 実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してくだ さい。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 31. 上記の特定行為 15・16 を含む特定行為区分「胸腔ドレーン管理関連」について、ご自身が実施するために 研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

6. 受講したいと思わない

- 7. その他
- 32. 特定行為「17.心嚢ドレーン抜去」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施 する二一ズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 33. 上記の特定行為 17 を含む特定行為区分「心嚢ドレーン管理関連」について、ご自身が実施するために研修 を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

5. 受講するかどうか検討中

- 7. その他
- 34. 特定行為「18. 硬膜外チューブからの鎮痛剤の投与、投与量の調整」について、ご自身の活動の場で行為 を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してく ださい。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

- 35. 上記の特定行為 18 を含む特定行為区分「術後疼痛管理関連」について、ご自身が実施するために研修を 受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中
 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない
- 36. 特定行為「19. 創部ドレーン抜去」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施 する二一ズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 37. 上記の特定行為19を含む特定行為区分「創部ドレーン管理関連」について、ご自身が実施するために研修 を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中
 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない
- 38. 特定行為「20. 褥瘡・慢性創傷における血流のない壊死組織の除去」について、ご自身の活動の場で行為 を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してく ださい。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 39. 特定行為「21. 創傷の陰圧閉鎖療法の実施」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、ある いは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 40. 上記の特定行為20・21を含む特定行為区分「創傷管理関連」について、ご自身が実施するために研修を受 講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない

- 41. 特定行為「22. 持続点滴投与中薬剤(降圧剤)の病態に応じた調整」について、ご自身の活動の場で行為を 実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してくだ さい。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 42. 特定行為「23. 持続点滴投与中薬剤(カテコラミン)の病態に応じた調整」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 43. 特定行為「24. 持続点滴投与中薬剤(利尿剤)の病態に応じた調整」について、ご自身の活動の場で行為を 実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してくだ さい。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 44. 特定行為「25. 持続点滴投与中薬剤(K、CI、Na)の病態に応じた調整」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 45. 特定行為「26. 持続点滴投与中薬剤(糖質輸液、電解質輸液)の病態に応じた調整」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

- 46. 上記の特定行為22~26を含む特定行為区分「循環動態に係る薬剤投与関連」について、ご自身が実施す るために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中
 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない
- 47. 特定行為「27. 病態に応じたインスリン投与量の調整」について、ご自身の活動の場で行為を実施していま すか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 48. 上記の特定行為27を含む特定行為区分「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」について、ご自身が実施 するために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中
 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない
- 49. 特定行為「28. 脱水の程度の判断と輸液による補正」について、ご自身の活動の場で行為を実施しています か、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 50. 特定行為「29. 持続点滴投与中薬剤(高カロリー輸液)の病態に応じた調整」について、ご自身の活動の場 で行為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択 してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 51. 上記の特定行為 28・29 を含む特定行為区分「栄養・水分管理に係る薬剤投与関連」について、ご自身が実 施するために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
 - 3. 個人的な環境が整えば受講したい
 - 5. 受講するかどうか検討中

 - 7. その他

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい
- 6. 受講したいと思わない

- 52. 特定行為「30. 中心静脈カテーテルの抜去」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、ある いは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 53. 上記の特定行為 30 を含む特定行為区分「栄養に係るカテーテル管理関連(中心静脈カテーテル関連)」に ついて、ご自身が実施するために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択し てください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

6. 受講したいと思わない

- 7. その他
- 54. 特定行為「31. PICC(末梢静脈挿入式静脈カテーテル)挿入」について、ご自身の活動の場で行為を実施し ていますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 55. 上記の特定行為 31 を含む特定行為区分「栄養に係るカテーテル管理関連(PICC 関連)」について、ご自身 が実施するために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

5. 受講するかどうか検討中

- 7. その他
- 56. 特定行為「32. 臨時薬剤(抗けいれん剤)の投与」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、 あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 57. 特定行為「33. 臨時薬剤(抗精神病薬)の投与」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、 あるいは実施する二一ズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

- 58. 特定行為「34. 臨時薬剤(抗不安薬)の投与」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、ある いは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 59. 上記の特定行為 32~34 を含む特定行為区分「精神・神経症状に係る薬剤投与関連」について、ご自身が 実施するために研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい
- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

6. 受講したいと思わない

- 7. その他
- 60. 特定行為「35. 臨時薬剤(感染徴候時の薬剤)の投与」について、ご自身の活動の場で行為を実施していま すか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 61. 上記の特定行為35を含む特定行為区分「感染に係る薬剤投与関連」について、ご自身が実施するために 研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

5. 受講するかどうか検討中

6. 受講したいと思わない

- 7. その他
- 62. 特定行為「36. 抗癌剤等の皮膚漏出時のステロイド薬の調整・局所注射の実施」について、ご自身の活動の 場で行為を実施していますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選 択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい
- 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 63. 上記の特定行為36を含む特定行為区分「皮膚損傷に係る薬剤投与関連」について、ご自身が実施するた めに研修を受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

5. 受講するかどうか検討中

6. 受講したいと思わない

7. その他

- 64. 特定行為「37. 胃ろう・腸ろうチューブ、胃ろうボタンの交換」について、ご自身の活動の場で行為を実施して いますか、あるいは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 65. 特定行為「38.膀胱ろうカテーテルの交換」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、ある いは実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 66. 上記の特定行為37・38を含む特定行為区分「ろう孔管理関連」について、ご自身が実施するために研修を 受講したいと思いますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

6. 受講したいと思わない

- 7. その他
- 67. 「経口・経鼻気管挿管の実施」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは実施する ニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない
- 68. 「経口・経鼻気管挿管の実施」について、ご自身が実施するために研修を受講したいと思いますか。下記の うち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すぐにでも受講したい

- 2. 所属施設から受講を勧められている
- 3. 個人的な環境が整えば受講したい
- 4. 所属施設の環境が整えば受講したい

5. 受講するかどうか検討中

- 7. その他
- 69. 「経口・経鼻気管挿管チューブの抜管」について、ご自身の活動の場で行為を実施していますか、あるいは 実施するニーズがありますか。下記のうち該当する番号すべてを選択してください。
 - 1. すでに実施している

- 2. 手順書により看護師が実施することへのニーズがある
- 3. 現在、実施していないが、今後実施したい 4. 看護師が実施するニーズがない
- 5. 医師を含めて行為を実施する場面がない

2. 所属施設から受講を勧められている

	3. 個人的な環境が整えば受講したい	4. 所属施設の環境が整えば受講したい					
	5. 受講するかどうか検討中	6. 受講したいと思わない					
	7. その他						
71.	上記8~70の受講意向に関する質問において	て、「個人的な環境が整えば受講したい」を選択した方は、その					
	具体的な内容をご記入ください。(自由記載)						
72.	上記8~70の受講意向に関する質問において、「所属施設の環境が整えば受講したい」を選択した方は、そ						
Г	の具体的な内容をご記入ください。(自由記載)					
72	ト記 8~70 の巫護音向に関する質問においる	て、「その他」を選択した方は、その具体的な内容をご記入くだ					
73.	さい。(自由記載)	こ、「その他」を選択した別は、その共体的な内存をこれ入へに					
	こい。(日田記載)						
L							
74.	上記の 40 行為以外に特定行為として検討が	必要と考える行為がありましたらご記入ください。(自由記載)					
-							
75.	その他、ご意見等ございましたらご記入ください	ハ。(自由記載)					
76.		修制度」について検討するにあたり、意見聴取等へのご協力					
		る場合は、ご所属名とお名前をご記入ください。ご記載いただ					
Г	いても、上記の回答内容と連結した集計は行い	いません。(自由記載)					

70. 「経口・経鼻気管挿管チューブの抜管」について、ご自身が実施するために研修を受講したいと思いますか。

下記のうち該当する番号すべてを選択してください。

1. すぐにでも受講したい

ご協力ありがとうございました。